

# 収支予算書(競輪関係業務)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	(75)	(220)	(△ 145)
基本財産受取利息	75	220	△145
②特定資産運用益	(45,625)	(32,105)	(13,520)
特定資産受取利息	45,625	32,105	13,520
③受取交付金収益	(10,813,185)	(10,925,252)	(△ 112,067)
機械工業振興交付金	4,988,950	5,042,394	△53,444
公益事業振興交付金	4,248,800	4,293,481	△44,681
競輪関係業務交付金	1,575,435	1,589,377	△13,942
④事業収益	(276,832)	(249,415)	(27,417)
不交付補助金	214,000	230,000	△16,000
返還補助金	12,000	8,000	4,000
その他公益目的事業収益	11,895	11,415	480
収益事業収益	38,937	-	38,937
⑤雑収入	(7,913)	(40,075)	(△ 32,162)
受取利息	1,319	859	460
有価証券利息	5,828	0	5,828
受取賃貸料	601	38,937	△38,336
雑収入	165	279	△114
経常収益計	11,143,630	11,247,067	△103,437
(2) 経常費用			
①事業費	(12,539,111)	(15,120,659)	(△ 2,581,548)
機械工業振興補助事業費	1,440,000	1,110,000	330,000
公益事業振興補助事業費	2,855,000	3,135,000	△280,000
補助事業運営費	217,916	169,992	47,924
調査研究費	45,204	68,198	△22,994
広報事業費	59,200	56,706	2,494
指導費	113,512	45,088	68,424
支払還付金	650,000	1,000,000	△350,000
公正安全事業費	157,148	160,191	△3,043
開催業務連絡指導費	4,289	4,142	147
執務員養成訓練費	1,754	1,564	190
競輪運営研究費	2,297	1,267	1,030
検定・登録費	38,357	46,261	△7,904
選手出場あっせん費	9,142	273	8,869
選手指導訓練費	41,164	42,665	△1,501
選手養成費	60,145	64,019	△3,874
運営支援費	3,051,015	3,030,956	20,059
調査研究費	238,329	189,540	48,789
広報事業費	2,788,474	2,817,204	△28,730
自転車競技奨励費	24,212	24,212	0
情報処理分担金	-	380,622	△ 380,622

科 目	当年度	前年度	増減
助成金	2,083,587	4,342,044	△2,258,457
人件費	1,064,807	1,155,006	△90,199
退職給付費用	91,445	98,473	△7,028
福利厚生費	176,569	190,340	△13,771
旅費交通費	91,092	102,754	△11,662
通信運搬費	12,201	9,152	3,049
減価償却費	75,444	81,678	△6,234
消耗什器備品費	1,030	-	1,030
消耗品費	2,072	-	2,072
修繕費	5,970	51,940	△45,970
印刷図書費	3,674	2,954	720
光熱水料費	34,631	30,965	3,666
賃借料	433,816	5,466	428,350
保険料	7,854	-	7,854
諸謝金	22,982	-	22,982
租税公課	32,166	32,578	△412
雑費	28,692	30,548	△1,856
②管理費	(741,042)	(689,328)	(51,714)
人件費	354,200	299,819	54,381
退職給付費用	27,240	23,419	3,821
福利厚生費	54,361	47,881	6,480
会議費	2,634	1,761	873
旅費交通費	6,733	8,533	△1,800
通信運搬費	2,427	1,911	516
減価償却費	7,316	10,695	△3,379
消耗什器備品費	360	-	360
消耗品費	1,716	2,208	△492
修繕費	2,061	2,061	0
交際費	840	840	0
印刷図書費	3,840	4,452	△612
光熱水料費	6,600	7,968	△1,368
賃借料	216,321	210,504	5,817
保険料	333	-	333
諸謝金	13,275	-	13,275
租税公課	14,088	13,789	299
雑費	26,697	53,487	△26,790
経常費用合計	13,280,153	15,809,987	△ 2,529,834
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,136,523	△ 4,562,920	2,426,397
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,136,523	△ 4,562,920	2,426,397
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増減
他会計振替額			0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,136,523	△ 4,562,920	2,426,397
法人税、住民税及び事業税			0
当期一般正味財産増減額	△ 2,136,523	△ 4,562,920	2,426,397
一般正味財産期首残高	32,004,438	37,230,443	△ 5,226,005
一般正味財産期末残高	29,867,915	32,667,523	△ 2,799,608
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	102,500	102,500	0
指定正味財産期末残高	102,500	102,500	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	29,970,415	32,770,023	△ 2,799,608

(注1) 合併に伴い、当年度から科目の一部を見直している。主な影響は次のとおりである。

- ①「収益事業収益」を当年度から新設した。当年度予算として計上されている38,937千円は、前年度までは「受取賃貸料」として計上していた。
- ②「情報処理分担金」を前年度限りで廃止し、当年度は、前年度まで同科目として整理していた費用のうち8,900千円を「選手出場あっせん費」に、427,613千円を「賃借料」に計上した。
- ③事業費に「諸謝金」を当年度から新設した。当年度予算として計上されている22,982千円は、前年度までは「指導費」として14,466千円、「検定・登録費」として6,810千円、「選手養成費」として1,478千円、「広報事業費」として228千円をそれぞれ計上していた。
- ④管理費に「諸謝金」を当年度から新設した。当年度予算として計上されている13,275千円は、前年度までは「雑費」として計上していた。
- ⑤経常費用におけるその他の新設科目は次のとおりである。
  - 事業費・・・「消耗什器備品費」、「消耗品費」、「保険料」
  - 管理費・・・「消耗什器備品費」、「保険料」

(注2) 当年度欄に記載した予算額では、他の会計区分との間で発生する内部取引高を相殺消去していない。